

<学校から家庭・地域へ>

令和8年1月29日発行

N.O. 9

根上中だより

E-mail neagari-jhs@nomi.ed.jp

※ホームページでもぜひご覧ください ⇒



発行者

根上中学校校長 大下 佳宏

T E L 0761-55-0160

F A X 0761-55-0456

■今年は午年！～飛躍そして挑戦の年に～

令和8年（2026年）がスタートしました。今年度も早いもので2か月余りとなり、学年の締めくくり、そして、新年度に向けての準備期間となる3学期となります。

今年は午年。馬が颯爽と草原を駆け抜けるように、エネルギーッシュな飛躍の年にしてほしいと願います。1月8日の始業式では、午年にちなんで、生徒たちに期待する三つのポイントをお話しました。

- ①昨日の自分より一步だけでも前へ進むことを大切にしよう！
- ②仲間と協力し、支え合いながら、この1年を走り抜けよう！
- ③いろんなことに挑戦し、大きく成長する1年にしよう！



また、1年生は始業式の日に、書き初めを行いました。「不言実行」と黙々と筆を走らせる姿は真剣そのものです。新年のはじめに、気持ちを引き締めて自分と向き合う、とても良い時間となりました。

「不言実行（あれこれ言わずに、なすべきことを実行する）」は自分自身の戦いの美学、心の内側で静かに努力するかつこよさがあります。一方、「有言実行（言ったことは必ず実行する）」という言葉もあります。こちらは周囲を巻き込み自分を追い込む勇気にあふれる力強さを感じます。どちらが良い、という話ではなく、中学生の皆さんには、この両面を大切にしてほしいと願っています。



■新入生保護者説明会を開催しました

1月20日(火)午後、新入生保護者説明会を開催し、中学校生活の様子や入学に向けての準備等について説明を行いました。また、現在大きな変革の時期を迎えている部活動についても、能美市教育委員会から「地域展開」に関する丁寧な説明がありました。

中学生の3年間で、子どもたちは心も体も大きく成長します。親の立場で言うと、うれしさの反面、寂しさを感じこともあります。思春期というのは、親にとっても悩みや心配事の多い時期ではないでしょうか。ある意味、親離れや子離れを通して、子どもの成長と同時に、親も子どものおかげで成長させてもらうのかな、とも感じています。子育てを楽しむ、なんて余裕はなかなか持てないかもしれません、子育ては「思い通りにはいかないものだ」くらいの余裕を持つことが大切なかもしれません。子どもたちの大きな成長を保護者の皆様と共に見守っていきたいと願うばかりです。新入生の皆さん、初々しい姿で元気に入學してくる日を教職員一同、心待ちにしています。



■スピリッツ・オブ・ニアガリ～3年道徳～

3年生では1月中旬に、竹本明彦先生をゲストティーチャーにお迎えし、道徳の授業をしていただきました。竹本先生は元根上中教頭・福岡小校長の市史編纂室専門員で、今年度は全学年全学級の授業に入っています。根上地区は数々の偉人を輩出しています。その中でも、元帝国ホテル社長の犬丸徹三氏と不妊治療の第一人者の加藤修氏を中心に取り上げ、根上の気風と多彩な人物の活躍の秘密に迫る、たいへん興味深いお話を



していただきました。お二人の偉業については、昨年3月に発刊された「図説能美市の歴史（能美市誕生20周年記念）」p158, 159に詳しく紹介されています。3年生にとっては、地域の先輩方の足跡をたどることで、自分自身の将来を見つめる良いきっかけとなりました。竹本先生、貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました！

■マツニヤンの秘密が解き明かされる

本校の公式キャラクターとしてすっかり定着している「マツニヤン」。学校活動のさまざまな場面で登場している「マツニヤン」誕生の謎が、明らかになりました。



世の中がコロナ一色となっていました令和2年（2020年）、学校行事も十分にできない中、各クラスから一体ずつのキャラクターを募集し、文化祭での投票により、根上中のイメージキャラクターを決定しようという企画がありました。票数ナンバー1に選ばれたのが当時の3年2組（道越ホーム）の「マツニヤン」。考案者は田中穂乃美さんでした。しかし、彼女の名前は公にはされないまま5年余りが過ぎ、現在に至りました。



ところが、今年の成人式（1月11日）、当時3年を担当していた川原先生が田中さんと再会し、「マツニヤン」誕生の謎が解き明かされたのです。そして、田中さんの名前を公にすることにも承諾を得ることができました。

「マツニヤン」は当時の美術の先生の手で、バリエーションが広がっていきました。そしてさらに、現在はAIの力も借りて、いろんな「マツニヤン」へと進化を遂げ、みんなに愛される人気者に成長することができました。これからも「マツニヤン」をどうぞよろしくお願いします！

寒い日が続いています～雪道には十分にお気を付けください！～

1月下旬、県内は大雪にとまどう場面も多く、登下校に注意が必要な日が増えています。北陸の冬としてはやむを得ない部分もありますが、事故や怪我などのないことを祈るばかりです。降雪時は、くれぐれもお気を付けてください。学校では、雪の日に早朝から玄関周辺の除雪を手伝ってくれる頼もしい生徒たちもたくさんいます。ありがたいことです。また、雪だるまを作って、登校してくる生徒たちを笑顔にしてくれる生徒もいます。たいへんな状況も、気持ち次第で、晴れやかに感じるから不思議です。

